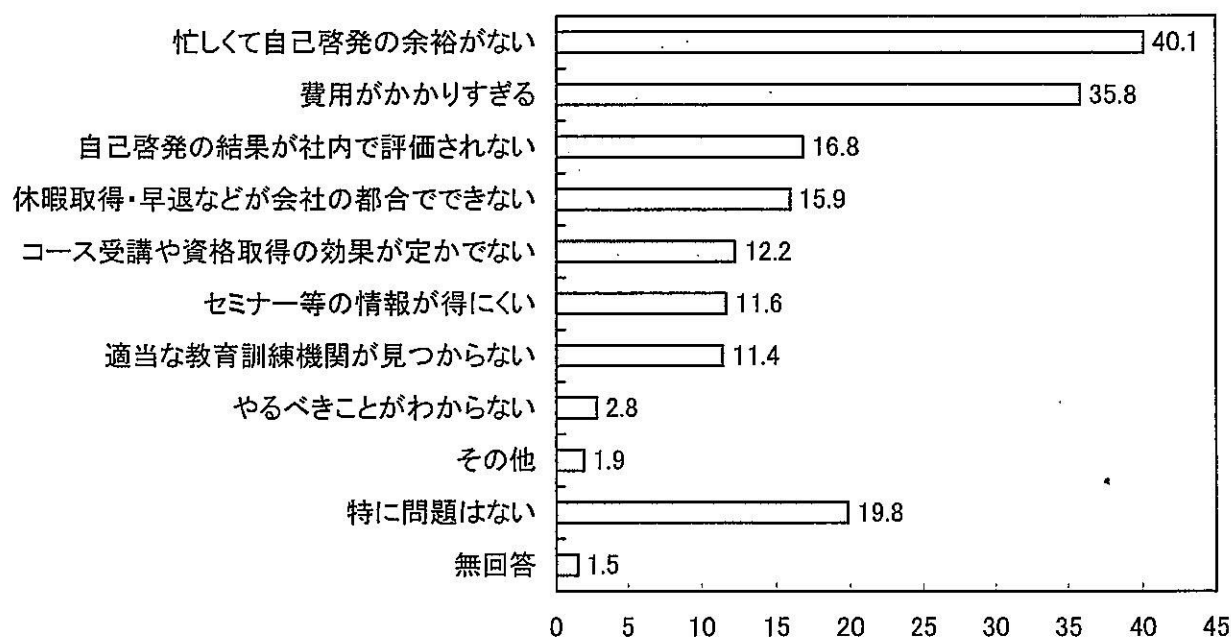


## 自己啓発にあたっての問題点

○ 「忙しくて自己啓発の余裕がない」(40.1%)をあげた者の割合が最も高く、次いで「費用がかかりすぎる」(35.8%)、「自己啓発の結果が社内で評価されない」(16.8%)となっている。

自己啓発にあたっての問題点(複数回答)



資料出所:厚生労働省委託「能力開発基本調査報告書」

(平成15年度 三井情報開発株式会社総合研究所)

\* 上記資料所収のアンケート調査の実施時期は平成16年1月～2月

\* アンケートの対象は、全国・全業種の企業から無作為抽出した従業員30人以上の企業10,000社に勤務する者(各企業3名ずつ)

\* 対象者数30,000人、有効回答数5,039人